

## 令和2年度 事業所向け放課後等デイサービス評価表

ハッピーテラス川越教室

集計日:令和2年11月25日

	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
①利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4	0	利用者の特性や来所の人数に合わせて、机などのレイアウトを朝礼時に話し合っている。感染症対策として、休校日には午前、午後の二部制で行っています。	今後も利用者の特性や支援の側面を尊重し安全に過ごせるよう、十分なスペースを確保できるよう職員間で協議していきます。
②職員の配置数は適切であるか	4	0	制度上必要な人員と、利用者の特性に合わせて必要な人員を配置している。	制度上の人員配置を厳守しながら、利用者の支援に合わせた必要な人員を職員と協議し配置していく。
③事業所の設備について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	2	2	トイレは男女に分かれており、混雑しにくいようになっている。 入口に子ども用の手洗い場があり、小さい児童でも手が使用しやすい。	トイレ前に段差があり、現在車いすの利用者はいないが、一人だと利用できない。車いすの利用者が契約になった場合は、簡単的なスロープの購入とスタッフの配について協議する。
④業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	4	0	教室会議等で、月や週ごとの課題を提示し、改善策を提案して実行している。 また、スタッフが全員出勤した状態で開催している。	開催が不定期になっているのんでも、事前に予定を組んで職員も準備し会議の効率が上がるようになっていきます。
⑤保護者等向け評価表（アンケート）により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	0	定期的に保護者様にアンケートを実施して、教室の評価を頂いています。また、回収率が上がるよう紙面からWEBからの回答ができるようになり、前回に比べ回収率が上がりより、多様なご意見をいただけるようになりました。	回答のすべての統計をとり、教室の課題点や改善点をスタッフと協議し対策を実施しています。
⑥事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともにその結果による支援の質の評価及び改善の内容を事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3	1	保護者アンケートの協議を行ったうえで、自己評価の実施をしています。	今後もホームページへを活用し公開して行きます
⑦第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	4	実施の実績はございません。	運営会社も変わったので、社内で日程等の協議後、実施していく予定です。
⑧職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4	0	定期的に教室内で勉強会等を実施しています。 感染症の影響もあり外部への研修は参加できていないですが、今後参加予定です。	△後で定期的な勉強会は実施していく予定です。 外部研修についても感染症対策を万全にして実施していく予定です。
⑨アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画等を作成しているか	4	0	普段の様子を日記に必ず記録し、職員間で共有しています。また、支援計画作成時は、利用者ごとにケース会議を実施して、仮の支援計画を作成後、保護者面談を通して、保護者様の承認のち発行しています。	今後も、正確なアセスメントのを行い支援計画が作れるようにケース会議、保護者面談を通して作成します。
⑩子供の適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	0	すでにWISC等の検査結果が、ある場合はご持参い頂いています。また必要に応じて有資格者に依頼し再度WISCの検査等を行っています。	統一した支援ができるように、標準化されたアセスメントツールを使っています。
⑪活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	0	担当を決めて、考案した物を軸に教室内で協議し作成しております。また、プログラムの開発責任者に転作の依頼も行っています。	トレーニング内容の振り返りをしながら、同じ内容でもより良い支援が提供できるように立案して行きます。
⑫活動プログラムが固定化されないよう工夫しているか	4	0	週間テーマを設定し、同じトレーニングにならないように作成しています。また、同じテーマでも内容は毎回変更して実施しています。	教室内でも協議し、さらに多様化したトレーニングや活動ができるよう取り組んで参ります。
⑬平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4	0	平日外では、季節にあつたイベントの設定や余暇時間の利用者の課題に合わせた余暇の活動を提供させて頂いています。	今後も教室内で、協議しながら休日の活動も充実させていきます。
⑭子供の状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて支援計画を作成しているか	4	0	△及川四郎氏の会議の中、個別化のやり方 ○集団での関わり方を共有し統一した支援が提供△キリストニティボイ・ハイスク	個別支援計画について見立てと相違がある場合は、再度協議をしながら利用者に会った支援が継続できるようにします。
⑮支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4	0	メインとサブの指導員を事前に設定しており、配置等を含めてどのような支援が有効か確認しています。	今後も事前に打ち合わせ等行なながら支援を継続して行きます。
⑯支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の振り返りを行い気付いた点などを共有しているか	4	0	終礼時にその日の様子の振り返りをし、次回の手立て等の話し合いをしています。	振り返りは継けながらも、必要に応じて、翌日の朝礼などで再確認し共有漏れのないように取組みます。
⑰定期的にモニタリングを行い、支援計画の見直しの必要性を判断しているか	4	0	三ヵ月に一度モニタリングを行い、ケース会議を実施しています。	現状を継続しながら、必要ならば期限を定めずにモニタリングを行います。
⑱ガイドラインの範囲の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	4	0	ガイドラインに沿った支援と活動の共有を行っています。	職員間でもガイドラインの理解度が深まるよう勉強会などを活用し、取り組んで参ります。
⑲障害児通所支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4	0	利用者や保護者の関係性を踏まえ、適任者を選出しています。	今後も教室内で協議して、適任者を選出して行きます。
⑳学校との情報共有、連絡調整を適切に行っているか	2	2	必要に応じて行なっていますが、感染症の影響もあり回数は減っています。	オンラインの開催など、臨機応変に対応できるように工夫しながら実施します。
㉑医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	3	1	事前にかかりつけの病院や主治医の連絡経路を確認している。	契約時に必ず、重要事項の確認を継続して行きます。
㉒就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	2	感染症の影響もあることから、本年度はあまり、訪問に行っておりません。	状況に応じて、情報共有の回数も増やして行きます。
㉓学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	3	1	保護者様に了承を頂き、開示しております。	個人情報になるので、必ず保護者様の了承を得てから共有を行います。

⑫児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	2	研修会などの参加を行っています。	今後連携の機会を増やしながら、既存の利用者にも支援が反映できるように行います。
⑬放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	4	現状、実施の実績がございません。	感染症の対策をしながら、保護者様や関係機関のご意見を尊重し、必要に応じて実施を検討します。
⑭協議会等へ積極的に参加しているか	2	2	開催があれば参加しています。職員の配置上参加できない場合がございます。	職員配置を含め、積極的に参加できるように事前に調整を行います。
⑮日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4	0	お迎えの際のフィードバックや保護者面談を通して、共有を深められるようにしています。	児童の変化や状況に応じて、積極的に保護者との連絡の機会を増やして行きます。
⑯保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレンツ・トレーニング等）の支援を行っているか	3	1	ご質問頂いた内容や、ご家庭での支援など可能な限りお伝え指せていただいている。	直ぐにお答えできないような内容などがあれば、専門家の意見のもと正確なアドバイスができるようご対応させて頂きます。
⑰運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	0	契約時に詳細にご説明させて頂いています。	丁寧な説明と、スタッフ全員が対応できるように社員教育含めて対応します。
⑱定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4	0	ご相談を頂いた際に電話もしくは、面談などのご対応をさせていただいている。	教室に気兼ねなく、ご相談いただける環境が作れるように教室でも協議していきます。
⑲父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	4	今年度は実施の実績がございません。	保護者同士の連携も図れるように、感染症対策を十分に計画ののち対応させて頂きます。
⑳子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	0	苦情受付窓口を設置し、報告経路に基づき当日中にご対応させて頂いています。	定期的に職員と報告経路の確認をしながら迅速にご対応できるように取り組んで参ります。
㉑個人情報の取扱いに十分注意しているか	4	0	書類用の鍵付きキャビネットに、保管しています。また施錠に関しましても、職員と二重チェックを行い厳重に保管しています。	今後も継続して、取り扱いには十分に気をつけて行きます。 また、個人情報に関する勉強会も今後実施予定です。
㉒障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4	0	利用者にの発達や伝わり方などアセスメントし適切な対応ができるように配慮しております。	専門的な言葉と分かりやすい言葉など、十分に配慮を重ね情報の伝達ができるように教室内でも話し合い改善して行きます。
㉓事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	4	実施の実績がございません。	ご利用者様のご希望や、感染等の状況を配慮し、検討します。
㉔緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知しているか	4	0	所定の場所に保管し、職員全員が把握しています。	休業有休にも周知しながら、石川でござるよう定期的に共有が行えるよう改善して行きます。
㉕非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4	0	防災訓練など、計画書を作成し消防署の助言のもと実施しています。	今後も3月、9月の実施と必要に応じて、実施します。
㉖虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4	0	定期的な虐待研修の実施と外部の研修等に参加しています。	定期的な開催と、職員全員が同じ認識ができるように記録も残します。
㉗どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4	0	必要な場合は、適切な経路で保護者にご説明できるように職員に共有しております。教室での実施実績はございません。	今後必要な場合は、再度職員間の共有も含め取り組みます。
㉘食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4	0	アレルギーの確認と万が一の場合の連絡経路は契約時に確認しております。	現在、食べ物の提供、飲食関係は控えています。児童個人に合わせて適切な対応ができるように、職員間の共有を行います。
㉙ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4	0	ヒヤリハット等は、記録として教室で保管し発生時に職員で共有し協議しています。	定期的に統計などをとりながら、アクシデント、再発の防止ができるように、教室内で取り組みます。